

ぎふハチドリ基金通信

第20号

クラウドファンディング達成できました!!

インターネット上の寄付募集サイト「FAAVO 美濃國」で、10/15～11/25に取り組んだクラウドファンディング（集中して多くの人から寄付を集める仕組み）において、663,000円の寄付が集まり、目標金額を達成しました。インターネットからの入金件数は94件ですが、中には募金からのものもありますので、実際の協力者ははるかに多いと思います。

ご支援ありがとうございました!

応援してくださった皆様、本当にありがとうございました。

寄付の使い道であるプロジェクトは、順調に進行しています。進行の様子は、「FAAVO 美濃國」のプロジェクトページやぎふハチドリ基金のホームページなどで随時報告いたします。

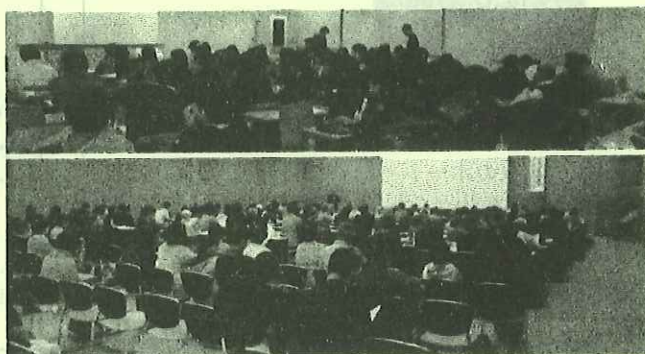
FAAVO プロジェクトその1

クラウドファンディングで集めた資金のうち10万円を、ぎふハチドリ基金が実行委員会の事務局を担った「地域で支える子どもの未来～広げ、こども食堂の輪！全国ツアーin 岐阜」の当日(12/3)と前日(12/2)に開いたドキュメンタリー映画「さとにきたらええやん」上映の経費の一部に充てました。

「子どもの貧困」を身近な問題として感じたとか、自分にできることは何かを考えたという感想が多くあり、この映画を上映してよかったと思いました。またいつか上映の機会を持ちたいと思います。

映画「さとにきたらええやん」の感想より(抜粋)

- ・さとを居場所として、だんだんと子どもたちが成長していく過程を見ることが出来てよかったです。子どもたちの居場所は一つではなくて、それぞれの居場所が大切なのだと感じました。
- ・地域の地域にも、ぜひ子どもの行き来の出来る場所があると、子どももうれしいと思います。
- ・人々のつながり、居場所があたたかいと感じました。観ることが出来てとてもよかったです。
- ・子どもの貧困と大人のそれとのセットであることの深刻さを考えさせられた。
- ・どういう感情が自分でもよくわからない感情になりました。子どもは生まれてくる環境を選べないこと、保護者も多くの困難や不安を抱えていること、里の方々の愛を感じました。一人一人の生きる希望が消えないように祈ることしかできないことに、もどかしくなりました。
- ・「こどもは親のしんどさを抱えて生きていく」という言葉が印象に残りました。しんどい人にどんな居場所を見つけてもらえるのか(場所としても、心の中でも)、何ができるかわかりませんが、なんだか勇気をもらえました。
- ・とても見入ってしまう映画でした。自分の周りにはないフィクションのようなものであると思っていた子どもの貧困が、リアルに見てとることができました。貧困が居場所の問題につながり、子どもの心に深く影響することがよくわかりました。



上映会の様子(上12/2、下12/3) →

12月3日は、映画上映の後、ランチタイム交流マルシェ、シンポジウム、課題別分科会が開かれました。

その感想の一部を紹介します。

- ・私自身、母子として抱える現状の問題と、今も子どもの支援の仕事をする中で感じる問題を、どうすればいいのか、何か糸口になればとの思いで参加させていただきました。多くの方が力になろうとくださっている、それを目の当たりにできただけでも、前向きな力をいただきました。
- ・貴重な機会に参加することが出来てよかったです。
何かサポートすることがありましたら、参加したいと思います。
- ・様々な話を聞くことができ、とてもよかったです。
貧困は単に経済的な問題だけじゃないので、その難しさを感じました。
- ・子どもの未来＝地域づくりということにつながるような、子どもたちが地域に住み続けたいと思えるようにしていきたいと思いました。
- ・映画から分科会まで、あっという間でした。
今後を考える良いきっかけとなりました。
- ・まずはやってみます！来てよかったです！



子ども食堂、学習支援、居場所づくり…岐阜県でも、各地域で子ども達を支える活動が広がってきています。ぎふハチドリ基金にいただいた寄付金は、岐阜県の子どもや若者、子育てを支援する活動に活かされていますが、今年度は、今まで以上にお問い合わせが多く、たくさんの皆さんの温かいお気持ちに触れる機会があります。この集会に2日間でのべ400人の人が集まったのも、子どもの貧困問題への関心の高さが表れています。子どもや若者、子育て家庭を取り巻く問題を知り、「自分にできることはないか」という思いこそ、「ハチドリ」のひとしづく。ぎふハチドリ基金は、そんな「思い」を集めて、大きな流れを作っていきたいです。

FAAVO プロジェクトその2

プロジェクトのメインは、ぎふハチドリ基金の活動を知ってもらう映像の制作です。

11月から少しずつ、岐阜で子どもや若者の支援をしている NPO の活動取材していますが、その映像の一部を、12/3 のイベントで出展したブースで流しました。1月末まで、ふれあい福寿会館のぎふ NPO・生涯学習プラザ内展示コーナーでも、不定期に流しています。

まだまだ映像制作は進行中で、2月末の完成を目指しています。

映像と共に流す BGM は、岐阜にゆかりのある 2 人組のアーティスト kazutomo さんが、オリジナルソングを作ってくださいることになりました。映像編集にはプロのアドバイスもいただく予定です。

完成後はホームページにアップしますので、どうぞお楽しみに！

*クラウドファンディングにご協力いただいた皆様へのリターン品は、2017年1月末より、順次発送していきます。

☆今すぐ、無料または少額からできる支援方法 ↓

クリック募金



ぎふハチドリ基金のホームページのトップページにある赤色のボタンをクリックして、サイト内の赤いボタン

応援する!

をクリックしてください。

毎日1クリックするだけで、無料で支援できます。

かざして募金



かざして募金



スマホやパソコンから簡単に寄付ができるしくみです。

詳しくは、ぎふハチドリ基金のホームページをご覧ください。